



東海電子株式会社

2024年2月13日

東海電子株式会社

VPN型IT点呼、クラウド遠隔点呼、ロボット点呼、顧客のお好みはどっち？

3つの点呼システム製品の2024年時点の最新導入実績

アルコール検知システム、IT点呼システム、自動点呼システム、運行管理システムを開発・販売する東海電子株式会社(本社：静岡県富士市 代表取締役 杉本 哲也)は、この度、当社の点呼システム製品、VPN型IT点呼システム『Tenko-PRO2』およびクラウド型統合点呼システム『e点呼PRO』の最新導入実績をお知らせ致します。

記

1. IT点呼制度の時代

国土交通省は2007年からIT点呼を制度化し、主にGマークのトラック事業者向けに、離れたところにいる運転者と運行管理者等がモニター越しの点呼を実施する事を認めてきました。その後2016年、2018年と、段階的にIT点呼の要件を緩和してきました。

当社はこの間、トラック事業者を中心にVPN型のIT点呼システムを販売し、累計で3000を超える事業所への納入実績となりました。

IT点呼機器 Tenko-Pro 累計3000事業所以上(～2023)	
IT点呼で使用される 設置型アルコール検知器	点呼実施アプリ (VPNを利用した点呼システム)
	

https://www.tokai-denshi.co.jp/products/tenko_pro.html

2. 2022年4月 遠隔点呼制度開始

国土交通省は2022年4月、事業用自動車総合安全プラン2025に基づき運行管理高度化を目指し、バス・タクシー・トラック3業種向けに、『遠隔点呼制度』を開始しました。



<https://www.mlit.go.jp/report/press/content/001471359.pdf>

3. 2022年5月 東海電子 クラウド型統合点呼システム（遠隔点呼に対応）

当社は遠隔点呼開始とほぼ同時期、新製品『クラウド型統合点呼システム e点呼 PRO』の販売を開始致しました。本製品は従来型の IT 点呼、スマホを使った遠隔地 IT 点呼、遠隔点呼等、各種点呼モードすべてに対応できる統合型の点呼システムです。



https://lpfo.tokai-denshi.co.jp/cloud/3_eTenkoPROcontents

4. 2023年8月 東海電子 ロボット型点呼システム『e点呼セルフ Type ロボケビー』発売

国土交通省は2023年4月から『業務後自動点呼』を開始。当社はこの制度に適合する機器として2023年8月からロボット型の点呼システムの販売を開始しました。



<https://lpfo.tokai-denshi.co.jp/etenko-self>

5. 点呼システムの実績

この度、従来型 IT 点呼製品に加え、新製品のクラウド点呼製品、自動点呼システムを併せた合計の導入実績（2023年2月～2024年1月 *1）をお知らせ致します

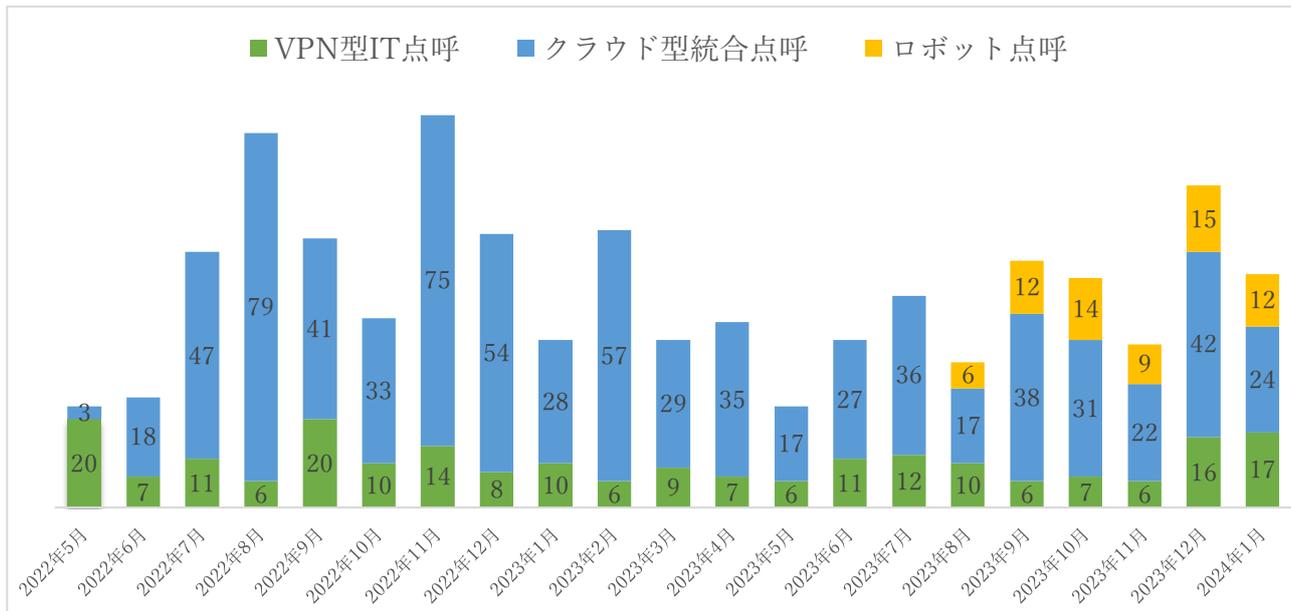
ここ1年の点呼システム製品（3製品）の総出荷数（ライセンス数）は556(*2)となり、前年より減少しました。



- ✓ 2008年～2021年まではオンプレ（VPN型）のIT点呼システム（製品名 Tenko-PRO2）の実績である。

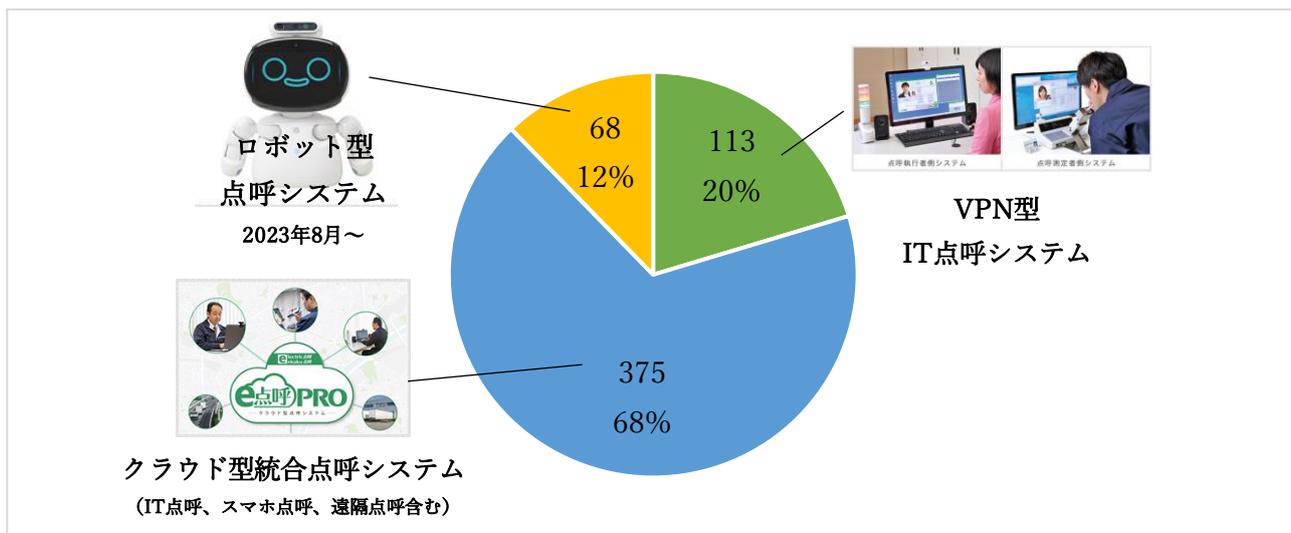
- ✓ 2008年～2021年まではほぼGマークトラック事業所へのIT点呼導入実績である。
- ✓ 2022年5月からは、クラウド（製品名：e点呼PRO）を含む
- ✓ 2023年8月からは、ロボット系点呼システム（製品名：e点呼セルフ）を含む
- ✓ 2008年以降の過去実績には解約や使用停止は含まれていません。

<2022年5月以降クラウド型の出荷が増加、2023年8月からロボット型が>



クラウド型の発売以降、遠隔点呼ニーズが増え実績が増えたが、やや減少傾向。一方、ロボットタイプの発売以後は、10台前後が毎月出荷されている。

<直近1年、点呼システムタイプ別内訳 2023年2月～2024年1月>



*1 今回の統計は、Tenko-PROの発売月に併せて2月を起算月としています。

*2 クラウド点呼の総数は、スマホ点呼、遠隔点呼、IT点呼の合計です。

当社は引き続き、お客様のデジタル化方針、セキュリティ方針に併せて、最適な点呼システムをご提供してゆきます。

本件に関する問い合わせ先：東海電子株式会社 営業企画部

東京都立川市曙町 2-34-13 オリピック第3ビル 203

E-mail: kikaku@tokai-denshi.co.jp

<http://www.tokai-denshi.co.jp>